

教育プログラム・コースの概要

大学名等	兵庫医科大学大学院医学研究科						
教育プログラム・コース名	多様な医療ニーズに対応できる人材を育成する放射線治療インテンシブコース						
対象職種・分野	がん医療に携わる医療従事者						
修業年限（期間）	1～2年						
養成すべき人材像	がん放射線治療に関わる全ての医療従事者・研究者を対象に、放射線生物学、放射線物理学、高精度放射線治療等の放射線治療学に関する知識の習得を目指す人材						
修了要件・履修方法	Aコース：講義及び実習について下記を履修し、受講報告書を提出し、指導教員の評価を受ける。 Bコース：講義について下記を履修し、受講報告書を提出し、指導教員の評価を受ける。						
履修科目等	講義：腫瘍学Ⅰ基盤講義（医療現場・学際領域）～腫瘍学Ⅱ横断講義（予防・研究開発） 実習：160時間						
がんに関する専門資格との連携	放射線治療専門医（日本放射線腫瘍学会）の研修施設として認定。						
教育内容の特色等（新規性・独創性等）	当大学では共同実験研究施設および医学物理師などのスタッフが充実しており、放射線物理の研究実習に十分な体制が整っている。また国際的視野を持ったがん研究者育成を目的とし、海外研究者との交流、海外のがん専門医療機関と連携し教育を促進する。						
指導体制	大学においては、放射線治療専門医、医学物理師、放射線治療認定技師を指導教官とし、臨床現場での実習、並びに共同研究室での基礎研究をすすめる。また、麻酔科、腫瘍内科との院内ローテーションによりがん診療の幅広い知識・技能を習得させる。						
修了者の進路・キャリアパス	放射線治療分野の臨床において活躍の場を広げる、より専門的役割を目指す。						
受入開始時期	令和6年4月						
受入目標人数 ※当該年度に「新たに」入学する人数を記載。 ※新規に設置したコースに限る。	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	計
		2	2	2	2	2	10
受入目標人数（養成目標人数）設定の考え方・根拠	阪神地域の関連施設に放射線治療専門医と医学物理士の計2人を配置することを目標にすると、今後5年間で10人養成できれば理想的である。よって、受入れ目標人数を2人/年と設定した。						